

外壁塗装の新時代。



EIGHT COAT
イトコート



従来の美装性重視の塗装から機能性重視へ！スクラップ&ビルドからストックの時代へ。

新時代の外壁塗装 **キングランオリジナル** 外装強化工法

「エイトコート」

※工法特許出願中

1 安心の10年保証

キングランエイトリニューアルとメーカーによる防水塗膜としての10年保証でしっかりガードします。

2 すぐれた防水性

エイトコートはベース樹脂に建築用塗膜防水材のアクリルゴムを使用しているため、すぐれた防水性を発揮します。

3 引裂抵抗性の向上

エイトコートは塗材中に短繊維を配合しているため、防水塗膜の欠点であった引裂強さが格段に改善されています。

8 カラーコーディネート

エイトコートのトップコート(最終仕上材)は、耐候性に優れた水性シリコン塗料です。多彩な調色パターンの中からお客様のイメージに合わせた色を選んで頂けます。

キングラン エイトコート 8大特長

4 ひび割れへの追従性

エイトコートの塗膜は柔軟性にすぐれ、下地にひび割れが生じても塗膜が破断することなく追従し、雨などの外的要因から建物を守ります。

7 表層の剥落防止

短繊維入り塗膜と柔軟性塗膜の二重効果で、表層モルタルや塗膜の浮きなどから起こる剥落を防止し、第三者災害を未然に防ぎます。

6 環境配慮

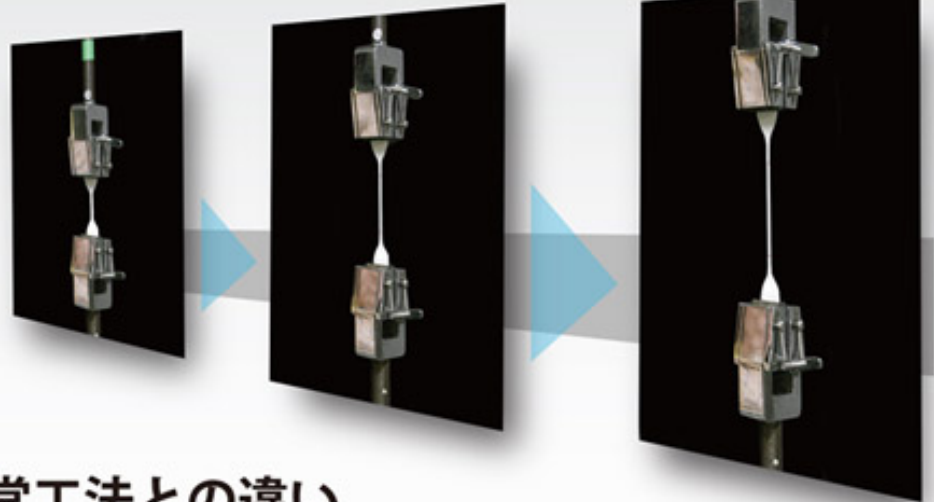
水系の専用下塗り材、専用上塗り材の組み合わせなので、臭いが少なく安全な施工方法です。工事中でも居住者はもちろん、近隣の方々にもご安心頂けます。

5 低コスト ハイパフォーマンス

従来の強化工法は、メッシュを貼りつける工程がプラスされますが、エイトコートは、塗材の中に短繊維を配合し、この工程を省くことで、低価格を実現しました。

素材の特長

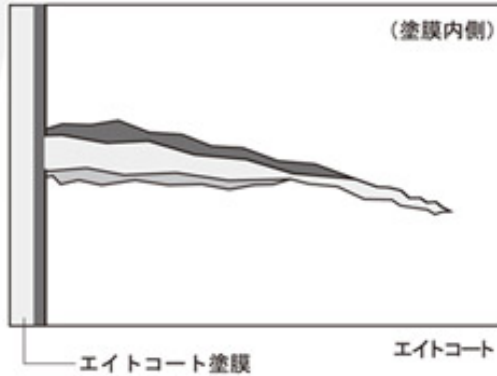
今までの外壁塗膜には無かったゴムのような伸縮性を実現。建物の挙動や伸縮に対し、十分な追従性を発揮します。エイトコート塗膜は、気密性にも優れており、炭酸ガスによるコンクリートの中酸化や塩害による鉄筋の腐食を防ぎます。



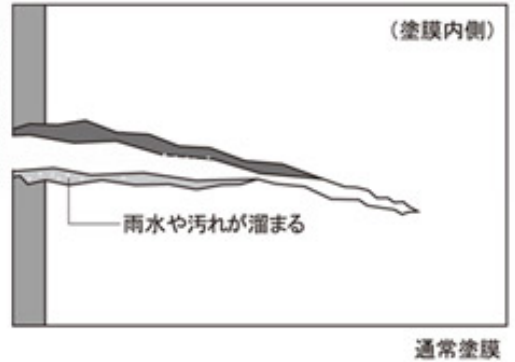
エイトコートと通常工法との違い

エイトコートなら独自の5層工程と素材の特徴によって、亀裂・欠損での雨の侵入をシャットアウトします。

エイトコート
(外面)



通常の塗膜層



エイトコート施工工程

- 1 エイトコート シーラー
- 2 エイトコート下塗り (繊維入り)
- 3 エイトコート中塗り (繊維無し)
- 4 エイトコート トップ Si 1回目
- 5 エイトコート トップ Si 2回目

ナイロン繊維

ナイロン繊維を配合する事によって、強度を向上しています。

外壁劣化例

外壁の仕上げである塗膜は、下地コンクリートの乾燥・温度変化・挙動や伸縮によりひび割れが発生したり、雨・風・太陽熱などの自然環境の影響を受け、経年劣化していきます。仕上げ塗膜の劣化は やがて下地コンクリート躯体に影響を及ぼし、外壁の剥落などによる事故につながることもあります。



エイトコート繊維入り / エイトコートの性能

試 験 項 目		規 格 値 (JIS)	試 験 結 果	
引 張 性 能	引張強さ (N/mm ²)	1.3 以上	1.5	
	破断時の伸び率 (%)	300 以上	422	
引 裂 性 能	引裂強さ (N/mm ²)	6.0 以上	11.4	
温 度 依 存 性	引張強さ比 (%)	試験時温度 -20°C	100 以上 400 以下	319
		試験時温度 60°C	30 以上	91
	破断時のつかみ 間の伸び率 (%)	試験時温度 -20°C	70 以上	75
		試験時温度 20°C	180 以上	238
		試験時温度 60°C	150 以上	197

※上記規格値は建築用塗膜防水材 JIS A6021規格に基づくものです。

安心と信頼の輪を広げるキングランネットワーク



まずはお近くのキングランにお問い合わせ下さい。

エイトリニューアル |

検索

<http://eight-renewal.com/>

QRコード



モバイルサイトはこちら